

建設バックオフィス推進事業に関するQ & A

No	質問事項	回答
1	「システム導入の初期費用」にスマートフォンやタブレットの購入費は含まれるか。	汎用性の高いスマートフォンやタブレット等は補助の対象経費に含まれません。
2	「特定業務専用のソフトウェアの導入に留まるものではないこと。」とはどういったものか。	特定の業務のみで使用するために開発された会計ソフト、勤怠管理ソフト等のソフトウェアの導入のみは対象外となります。 ただし、上記のソフトウェアの導入であっても、他業務や他ツールとの連携を行う計画があり、かつ連携により更なる業務効率化が見込まれる場合は、当該ソフトウェアの導入も対象に含めるものとします。
3	バックオフィス業務とは、現場事務所の事務作業も含むのか。	本事業で想定しているバックオフィス業務には現場事務所で行う書類作成などの事務作業も含まれます。 事業の内容が、システムの導入等によって現場事務所で行われる事務作業が効率化されるものであれば、補助の対象となります。
4	導入したいシステムにおいて、複数の機能があり、必ずしもバックオフィスDXの推進に繋がらない機能も含まれる場合、そのシステムの導入費用は補助対象となるか。	導入するシステムにおいて、主要な機能がバックオフィスDXの推進に繋がるものであれば、事業の趣旨に沿わない機能が含まれていたとしても補助の対象となります。 ただし、機能ごとに料金が加算されるようなシステムである場合は、バックオフィス業務のDXに関係のない機能の経費は補助の対象外となります。